

中山千夏さんの 講演会のお知らせ



余寒お見舞い申し上げます

東日本大震災・福島原発の事故から早くも11ヶ月を迎えます。
被災地のみなさんは大変な思いで過ごしています。
福島原発事故で7万人もの人たちが故郷をおわれ、もう2度と戻れないかもしれせん。私たちは「原発」の真実を知り、学びたいと思い、日日新聞「ただいま雑記」連載中の執筆者中山千夏さんに講師をお願いしました。
みなさんお出かけください。一緒に原発のお話を聞きましょう。お待ちしております。

日時……2月26日(日) pm1:30~2:30

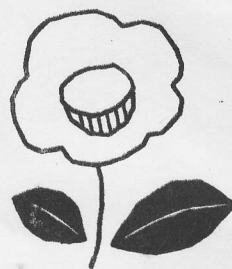
場所……生きいきプラザ視聴覚室(図書館内)

講師……中山千夏さん

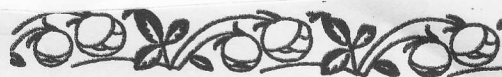
「わたしのための原発メモ」

費用……無料

連絡……新日本婦人の会



中山千夏さんのプロフィール



1948年生まれ。8歳で舞台デビュー。「名子役」時代を経て、俳優、テレビタレント、歌手、また70年からはライターとして活躍。74年、「ウーマン・リブ」に参加。政治の重要性にも目覚め、77年、市民の政治参加をめざした政治団体「革新自由連合」の結成に参加。80年から参議院議員を一期6年務める。小説、絵本など創作のほか、性、人権、古事記、スクーバダイビングなどをテーマにした著作多数。現在は伊豆半島に住み着き、執筆を生業としながら、ウーマン・リブを軸に社会活動している。近著は『蝶々にエノケン』（講談社）